

N04 脳情報科学

症状特異的FCNefによる精神疾患治療

概要

リアルタイムfMRIニューロフィードバック(FCNef)を用いて、うつ病に関連する脳ネットワークを調節し、症状改善を目指します。単一機能的結合を標的とした手法を発展させ、複数の機能的結合から構成される脳ネットワークを標的としたFCNefの有効性を検証します。

特徴

- **症状関連ネットワークを標的**
うつ症状との関連が示された複数の機能的結合(FC)から構成される脳ネットワークを標的とします。
- **2種類の標的を比較**
幅広い症状に関連する標的と、身体症状を中心に関連する標的といった、認知症状との関連が異なる2つのネットワークを選定し、その効果を比較します。
- **クロスオーバーデザイン**
同一参加者が両条件を体験するクロスオーバーデザインにより、標的ネットワークの特異的な効果を検証します。

今後の展開

- リアルタイムfMRIニューロフィードバック(FCNef)を用いて、症状と脳ネットワークの対応関係を明らかにし、症状特性に応じた個別化FCNef治療の実現を目指します。

テーマ「京都府と共に創るいのちの未来」との関連

- 脳科学に基づく新しい治療法の開発を通じて、精神疾患に悩まれる方々の生活の質(QOL)の向上と、健康な未来社会の実現を目指します。

